

聖籠町公共施設照明設備 L E D 化事業に係る仕様書

1. 事業名

聖籠町公共施設照明設備 L E D 化事業

2. 仕様

(1) 規格、品質について

- ・ LED メーカーは日本国内メーカーであること。
- ・ 全て新品であること。
- ・ 既存照明器具と同等以上の仕様（照度、色温度等）で、著しく意匠が変わらないものであること。
なお、資料（１）「聖籠町公共施設照明設備 LED 化事業設備の種類別性能及び機器仕様」に定める性能を上回っていること。
- ・ 管球交換を基本とし、管球取付にあたっては、省電力化を前提とする配線のバイパス接続等の既存設備の加工作業を行い LED 照明に取り替えること。この場合、安定器の撤去は求めないこととする。また、劣化したソケット及び配線（長期の使用に耐えられないもの）については交換し、発注者と協議のうえ落下等の危険がないよう安全に設置すること。但し、天井材にアスベスト含有の可能性がある場合は、速やかに発注者に報告し、協議する。
- ・ 耐久性の高い機器並びに 全光束が設計値の 70% となるまでの総点灯時間が 40,000 時間以上の寿命の光源（LED）を使用すること。
- ・ 将来的に発光部位が損耗した場合にも共通規格で交換が可能なこと。
- ・ 電気用品安全法（PSE）に適合していること。
- ・ 本事業に関連する JIS（日本産業規格）、JIL・JEL・JLMA（日本照明工業会）、各種ガイドライン等の各種規格に適合するもの又は同等以上のものであること。

(2) 製品保証期間は機器設置後 10 年間以上とする。（非常照明、誘導灯を除く。）

(3) 消費電力及び C O 2 排出量削減について

LED 化後の年間消費電力量及び C O 2 排出量の大幅な削減を実現できる提案であること。

(4) 契約・金額について

- ・ 借上期間は 10 年間（120 か月）とする。
- ・ 提案にあたっては、商品代・交換工事費・送料・廃棄費用と賃貸借利率の全てを含んだ金額とし、総額 271,653,808 円（消費税及び地方消費税の額を含む）を上限として積算すること。
- ・ 賃貸借期間満了後に聖籠町への所有権の移転（無償譲渡）を行うこと。

(5) 工事の施工にあたっての留意事項

- ・ 工事着手前に現場調査等を十分に行い、作業を実施するものとし、調査等において仕様書との相違を発見した場合には、速やかに発注者に報告し、協議する。
- ・ 設置作業に使用する雑材は、全て新品とする。
- ・ 設置作業において発生する軽微な工事、補修等については、本契約の作業範囲で実施すること。
- ・ 施工にあたり、施設運営への影響が最小限となるよう配慮するとともに、施設利用者等の安全に配慮した施工管理とすること。

- ・搬出入経路については、施設管理運営上の支障に留意し、発注者の承諾を得ること。
- ・既設照明器具撤去に伴い天井改修等が必要な場合は、これを受注者の負担で行い、現状復旧を行うこと。
- ・施工に伴い、各種備品等を移動する必要がある場合は、発注者と協議のうえ、原則受注者がこれを行うこと。
- ・撤去した既存照明器具等については、関連法令を遵守し、受注者で処分するものとし、産業廃棄物処理管理票を提出すること。
- ・アスベスト含有のおそれがある既設天井ボードに開口を設ける必要がある場合は、発注者と協議のうえ、関係法令に基づき必要な手続きを行ったうえ適切な方法で作業を行うこと。
- ・本仕様書にない事項について、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」最新版、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」最新版及び「公共施設設備工事標準図（電気設備工事編）」最新版に準拠するものとし、遵守すること。

（６）その他

- ・設置場所ごとに適切な照度とする等、費用対効果の最も高い設備とすること。
- ・環境負荷の少ない設備を採用すること。
- ・今後の改修及び修繕等に配慮した計画とすること。
- ・作業にあたって劣化したソケット（ひびが入っている等長期の使用に耐えられないもの。）及び劣化した配線（腐食している等長期の使用に耐えられないもの。）については交換し、発注者と協議のうえ落下等の危険がないよう安全に設置すること。
- ・既存の照明器具については、別紙（１）「既存器具リスト」のとおり。
- ・既に設置されている LED 照明設備の交換は行わないこととする。
- ・契約手続きに要する経費については、全て受注者が負担すること。
- ・照明器具には、本契約の賃貸借物品であることを標記したラベル等を付すこと。ただし、ラベル等を付す方法の他に、判別が可能となる器具の型番リスト又は竣工図面等を提出する場合はこの限りでない。
- ・賃貸借期間の開始前に設置した箇所から順次、器具の試用を認めること。
- ・交換した製品について、製品の不良又は交換を行った者の責に帰する不具合が生じた場合は、事業者等は無償にて修理・交換の措置を講ずるものとする。ただし、管球以外の既存の機器（灯具、ソケット、スイッチ等）、使用時間並びに使用方法等上記以外の原因によって生じた不具合はこの限りではない。
- ・この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者で別途協議して定める。
- ・既存設備の撤去工事、本設備の設置工事及び維持管理において、町内電気工事業者の活用を優先的に行い、地域への経済波及効果に資するよう配慮すること。
- ・必要な場合には直ちに現場へ職員等を派遣するなど、迅速な対応が可能な体制であること。

３．対象施設

別表のとおり